

日本体育協会

総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン

特集

クラブのPRがユニークなクラブ

自治会のネットワークを活かしたクラブPR ～花館グリーンウインズスポーツクラブ～



ココに注目!

- ① 地域自治会のネットワークを活用!
- ② 子ども会や老人クラブと連携、認知度アップ!
- ③ 「地域の活性化」と「絆づくり」のために!

1 地域自治会のネットワークを活用!

クラブでは、運営委員に地域の自治会長が全員入っています。そのため、地域の自治会が全面的にクラブの活動趣旨に賛同し、協力してくれています。そのため、自治会を通じたクラブPRも可能で、例えば一人暮らしの高齢者にもクラブ情報が届きます。自治会によっては、ゴミ集積ボックスにクラブ用の専用掲示板を用意してくれています。掲示板には、スポーツ教室開催情報等の掲示をしてもらっています。

そして何よりも、クラブPRチラシを自治会長自らが各世帯に配ってまわってくださり、その口コミにより、一人暮らしを含む高齢者の加入者が増えてきているのがクラブとしてはうれしいようです。

2 子ども会や老人クラブと連携、認知度アップ!

■きっかけ

地域の各自治会には、子ども会や老人クラブが組織されていますが、それらの活動はマンネリ化しており、また子ども会は少子化の影響も受け、組織単独での活動が難しくなっていました。地域の絆も薄まってきており、「地域の子どもの顔がわからない」という地域の方々の声も聞こえていました。

そこで、地域の活性化や絆づくりを目的に、クラブが交流事業を実施することにしました。

■内容

クラブ主催の交流会に、老人クラブの会員や子ども会の会員（親子）を招待し、世代間で楽しめるスポーツ交流会や餅つき交流会を開催しています。

スポーツ種目は、グラウンドゴルフやスポーツ吹き矢等を行っています。汗を流した後は、芋煮を食べたり、餅つきをしながら交流を図りました。

■成果・評価

老人クラブや子ども会の組織単独では実施できない交流をスポーツクラブが行うことで、地域への認知度がグッと高まりました。

今年度（平成25年度）から、老人クラブの会員や子ども会の会員からも交流会への参加費をいただくことにしたが、参加人数は減ることはなく、逆にファミリー会員としてスポーツクラブへ加入するケースも見られるようになってきました。



3 「地域の活性化」と「絆づくり」のために！

クラブの理念には、「子どもから高齢者まで、広く地域住民の生活向上に寄与するため、スポーツ、文化を通して地域住民の心身の健康と保持増進を図るとともに、様々な人との交流を広げ、地域の活性化と元気な明るいスポーツライフを送るための環境の実現を目指す」とあります。クラブではこの理念にもとづき、「地域の活性化」と「絆づくり」に貢献できるクラブとして、今後もクラブPR活動を行っていきます。

(クラブマネージャー 沢屋 隆世)

クラブプロフィール

設立年月日：平成25年2月

地域：秋田県大仙市花館地域 上下大戸・中野・唐関地区

運営：会員106名(平成25年10月現在)

予算規模37万円(平成25年度)

特徴：地域の自治会を中心にクラブを設立。地域の活性化と絆づくりを担っている。

連絡先：秋田県大仙市花館字上大戸下川原74-45 玉川荘内

TEL：090-1064-7184(沢屋) FAX：0187-63-6184

E-mail：sawaya@trust.ocn.ne.jp